

安全第一



従業員ハンドブック

www.protectingthemagic.com



保持者情報

保持者氏名

上司氏名

所属チーム名



マジックを守る

マジカルな人達のためのスペル・ハンドブック

目次

★ はじめに	5	★ 消火設備	25
★ 6つのセーフティー・スペル	6	★ 応急処置	26
★ ポリシー宣言	7	★ フードセーフティー	27
★ 水生動植物と動物の安全	8	★ 危険源の認識	28
★ 化学物質の安全	10	★ 事故報告	29
★ 子供の保護	12	★ 情報セキュリティ	30
★ コンピューターの利用	13	★ 人力作業	32
★ 障害者対応	14	★ 個人の安全	33
★ ドライビングセーフティー	15	★ ライドおよびアトラクション	34
★ 薬物、アルコール、喫煙	16	★ セキュリティー	36
★ 電気の安全	17	★ スリップ、転倒、落下	37
★ 従業員の責任	18	★ あなたもマーリンファミリー	38
★ 高所からの落下	20	★ あなたの声	39
★ 火災対策	22		
★ 防火対策	24		

はじめに

私たちは、ゲストに記憶に残る体験を提供しています。それは楽しい体験（マジカルな体験）です。しかしながら魔法は簡単ではありません。私たちは安全・衛生そしてセキュリティの各面で最高の水準を達成する必要があります。

最高の水準を達成するにはどうしたら良いでしょうか？そのために以下の3つの特別な方法を紹介します。

1. 最高かつ最先端のシステムおよび手順を用います。
2. 新しいライドの導入、アトラクションの保全、新しいビルの建設等いかなる時も安全衛生とセキュリティを優先いたします。
3. このようなこだわりを持ち続けなくてはなりません。こだわりは私たちの DNAの中、そしてマジックの世界にあり続けます。

私たちは、それを“Protecting the Magic”「マジックを守る」と呼び、それは**私たち全員**の責任です。

マーリンで働く皆さんには、ゲスト、一緒に働く同僚たち、私たちが世話をするすべての動物たち（魚1匹にしても）を守るため、極めて重要な役割を果たしていただきます。

「マジックを守る」ために、皆さんができることとは何でしょうか？簡単です。このハンドブックに記載されているごく基本的なルールに従うだけです。これはマーリンの全世界を対象とした安全衛生およびセキュリティに関するルールです。— この他に皆さんの職場によって要求が追加される場合があります。それらのルールについても理解していただく必要があります。

私たち全員が、安全衛生およびセキュリティに焦点を当てることにより私たちはゲストの信頼を獲得し、安全に「目が眩むような!」「顎が落ちそうな!」「目が飛び出そうな!」体験を楽しんでいただくことができるのです。



6つのセーフティー・スペル

「マジックを守る」皆さんもマジックを使う必要があります。正確に言うと、セーフティー・スペル（安全の呪文）を使う必要があります。私たちは、安全に関する6つのスペルを持っています。これらのスペルを皆さんの毎日の仕事で活かすことによって、皆さんは皆さんの責任を果たすことができるのです。

1. 危険予知を実施する！

作業を開始する前に、作業の安全性について検討すること。

2. 決められたルールを遵守する！

全ての安全のための規則・表示・手順に従うこと。

3. 周囲を確認する！

・ゲスト・同僚・動物の安全に配慮すること。

4. 3S(整理・整頓・清掃)を実施する！

常に、職場を安全・安心・清潔に保つこと。

5. 危険を感じたら直ぐに報告する！

危険を感じたら、上長または適切な人にホウレンソウ（報告・連絡・相談）を行うこと。

6. 情報を共有する！

安全性を改善するためのアイデアを共有すること。

私たちがマーリンで行うすべてのことは、楽しむこと(Fun)を愛するためにありますが、その中に安全衛生およびセキュリティが含まれます。それは、私たちのゲストに並外れた、思い出に残る、マジカルな楽しみ(Fun)を体験していただくために必要なものであることを忘れないでください！

ポリシー宣言

マーリンウェイ

マーリンの戦略ビジョンの中核として私たちは、安全衛生およびセキュリティにおいて常に高い水準を維持することに情熱を捧げ、そのことに責任を持ちます。私たちは、私たちのオペレーションが常に可能な限り安全なものであることを徹底的に追求します。それが実現して初めて、私たちはゲスト、従業員、ステークホルダーの信頼を勝ち得ることができます。結果として、私たちは安全衛生およびセキュリティに関する法的要求以上の基準と実績を常に高めていくことを追求しています。

そのために私たちは、適正な組織に支えられた有効な安全衛生およびセキュリティ管理システムと経営陣の責任を持った関与を必要とします。加えて、マーリンに所属する全員が、自らの役割を完璧に果たすことができるよう、効果的なコミュニケーションが必須となります。私たちは、効果的にリスクを管理し、積極的なメンテナンス手順と十分な業務システムを保持し、それらを常にレビュー・監査します。

私たちの究極の目標は、効果的な予防の徹底であり、そのためには優れたシステムと訓練が要求されます。効果的な予防は、ビジネス上の損失回避にも資するものです。そのために経営陣と従業員は一体となり、事故を未然に防ぎ「マジックを守る」必要があります。グループの安全衛生とセキュリティのポリシーとその詳細なサイト毎の情報は、必要なすべての皆さんに提供されます。

SIR JOHN SUNDERLAND
議長

NICK VARNEY
最高経営責任者

水生動植物と動物の安全



業務上、直接動物と関係しない皆さんも、主要な問題点については知っておく必要があります。いざという時に役に立ちます。

ご承知の通り、水生動植物の展示と動物のアトラクションには厳格な法律が適用されます。法的要求に加え、私たちは独自の厳格な管理および作業指針を保持しています。皆さんは、これらの展示やアトラクションで働く場合、必ず事前に適切な訓練と特定の承認を受けなくてはなりません。また、受ける権利を有しています。

動物は予測不可能です。- 予測不可能なのが動物です。従って、動物または展示が一見安全に見えても、皆さんは注意する必要があります。動物は怯えと攻撃的になります。またあらゆる動物は、動物自身、エンクロージャー、水、排泄物と接触することにより感染する恐れのあるバクテリアや病原菌を保持している可能性があります。

さらに、私たちが飼育する一部の動物は毒を持っています。時として、それらの毒は、急激かつ重大な健康への影響をもたらします。(常に注意を払ってください!)

動物、エンクロージャー、餌、排泄物に近付いた後は、毎回入念に手洗いを行ってください。温水と殺菌洗剤を用いて、当該動物に関する衛生ルールに従ってください。

動物に噛まれたり引っ掻かれたりした場合、上司に報告し、適切な応急処置を受けてください。

妊娠している場合、またはその可能性がある場合、その旨を可及的速やかに上司に伝えてください。

以下を発見した場合、直ちにアニマルケアチームまたはスーパーバイザーに連絡してください。

- ・ おかしな行動をとる動物、ストレスや怪我の兆候がある動物。
- ・ エンクロージャーの破損 - ガラスのヒビ、ワイヤーフェンスの穴等。
- ・ エンクロージャーから動物がいなくなった場合(一大事です!)
- ・ ゲストがエンクロージャーに侵入した場合。
- ・ ゲストがガラスを叩いたり、許可なく動物に餌を与えたりしている場合。



化学物質の安全

皆さんは、様々な局面で業務上、化学物質や危険品を取り扱うことがあります。

私たちは、皆さんがこれらの物質を取り扱う機会を減らすよう努力していますが、これらの物質の取り扱いが皆さんの業務の一環である場合があります。言うまでもないことですが、ここで以下を確認しておきましょう。これらの物質を扱う場合、適正な安全に関する注意事項を遵守する必要があります。- 安全に関する注意書は皆さん、皆さんの同僚、そして私たちのゲストを守るために存在します。

- ・ 皆さんが業務で扱うすべての化学物質には、製造者による安全データシート(SDS)が存在します。
- ・ SDSには使用に関する重要な情報が記載されています。あらゆる化学物質を使用する際、事前にSDSを熟読し理解する必要があります!!
- ・ 安全な取り扱いに関する訓練を受けていない場合、化学物質を使用してはなりません。
- ・ 適切な個人用保護具(PPE)を使用します。- 手袋、ゴーグル他。
- ・ 適正な濃度で使用しましょう。- 事前に希釈が必要な場合があります。
- ・ 使用時以外、化学物質は鍵のかかる場所に保管します。- 子供を含むゲストが間違っって口にすることを回避するための対策です。
- ・ 化学物質は落下しても怪我を引き起こすことがないよう、身長よりも低い位置に保管します。
- ・ 可燃性化学物質は、気化ガスを封じ込めるため、特殊なキャビネットに保管します。
- ・ 作業に必要な化学物質は、常に最も有害性の低い物質を利用します。
- ・ 化学物質は、適正なラベリングがなされた容器に保管します。

化学物質の容器を確認する際、以下のシンボルが何を意味するか知っておくことが重要です。



中毒性/有毒性



腐食性



可燃性



有害性/刺激性



酸化性



爆発性



環境有害性



圧縮ガス



呼吸器障害：
発がん性/
変異原性



子供の保護

私たちは、マーリンのサイトを訪れる子供たちにマジカルな思い出に残る楽しい時間を提供することに喜び(Fun)を感じます。

しかしながら、子供は子供です。子供は時として迷子になり、その際に誘拐に会わないとも限りません。

そこで、子供に注意することは大変重要です。特に、

- ・ 付き添いのない小さな子供は、迷子ではないか、危険なことをしないか注意してください。
- ・ 子供の周囲で、不審な行為、不適切な行為をしている者がいないか注意してください。
- ・ 不審な状況を発見したら、直ちに直属の上司/スーパーバイザーに連絡してください。
- ・ 明らかな不審者が子供に接触しようとしていないか注意してください。

皆さんは、迷子やその両親を発見した場合の従うべき正確な手順の訓練を受けることになります。皆さんが子供と二人きりである場合、不要な嫌疑を避けるため、常にCCTVカメラまたは他者の視界内にいてください。(ヒント:当然のことながら、皆さん自身のお子さんの場合、この限りではありません。)

私のアトラクションで迷子を発見した場合、私がなすべきことは...



コンピューターの利用

皆さんが業務上、コンピューターを使用する場合、皆さんが快適に過ごすためのコツを以下に紹介します。

以下は、コンピューター以外のディスプレイを使用する際にも活用できるように。(例: ライドのコントロールスクリーン、店舗のディスプレイ、CCTVモニター)

悪い姿勢は、腰痛の主な原因の一つです。時間をかけて快適に作業を行い、定期的に休憩を取ってください。(はい、マーリンでは24時間365日働く必要はありません。)

椅子

- ・ 背がまっすぐになるよう背もたれを調整します。
- ・ モニター上部と視線が水平またはモニターが下になるよう座高を調整します。自分の仕事を正面から見ることで、いかに作業がカイゼンされるかに驚きますよ。
- ・ 快適に作業しましょう。今、快適ですか? もし答えがイエスなら、仕事を継続しましょう。

レイアウト

- ・ 作業スペースを確保しましょう。皆さんは数字ではなく人間です。
- ・ 手が届く範囲内にマウスとキーボードを置きましょう。(そうすれば非常に効率的です。)

スクリーン

- ・ スクリーンに映り込みがないよう調整します。
- ・ スクリーンはちらついていないですか?
- ・ 画面を清潔にしましょう!

皆さんの作業姿勢

- ・ キーボード/マウス使用時、腕と手首はまっすぐに伸ばします。
- ・ スクリーンの正面に座ります。(斜め座りは非効率的です。)
- ・ 作業が単調にならないようにしましょう。

障害者対応

障害者とは、身体障害または精神障害により、通常の日常生活を送ることに影響が出る人々を意味します。

この場合、障害とは長期的なものを意味し、足の骨折等一時的なものを含みません。

マーリンで働く間に皆さんは、障害を持った同僚やゲストに遭遇することは稀ではありません。場合によっては、障害に気がつかないかもしれません。多くの人々が目に見えない障害を持っています。障害は、常に明白なものではありません。

人の助けになりましょう：

- ・可能な限り、ヘルパーではなく障害者本人に話しかけましょう。
- ・決めつけは禁物です。- すべての人を個人として尊重し、それぞれの特有の状況とニーズを理解するよう心がけてください。
- ・障害を持ったゲスト、スタッフにどのようなサービスが提供できるか知っておくことが重要です。
- ・車椅子を使用している場合、視線が同じ高さになるよう屈むのも良いでしょう。
- ・火災避難時、障害者をどのようにサポートするかを確実に理解しておいてください。



ドライビングセーフティー

すべての交通事故の1/3が業務中または業務に関連するものと推定されています。

それに加え、私たちは多くの種類の特殊車両を保有しており、そしてそれが私たち固有の危険の原因となります。

本当に運転の必要がありますか？

公共交通機関やビデオ会議、eメール、それとも電話で話は済みませんか？上記の全ての確認を行ったあとで、実際にコミュニケーションを実施しましょう。運転しなくて済めば、リスクは軽減され、同時に環境に優しく（greenerに）なります。（皆さんが緑色になるものではありません。）

どうしても運転しなければならない時に活用できる最高のコツを次に挙げます：

- ・上司の承認がある場合に限り、職場の手順に従って運転します。
- ・運転前点検を実施し、問題があればすべて報告します。
- ・燃料の種類を確認してください。間違った燃料を入れると一大事です。（皆さん自身が恥ずかしい思いをします。）
- ・乗車した人全員がシートベルトをしていることを確認してください。
- ・時間に余裕を持って出発してください。
- ・天候に注意してください。天候は運転時間と安全に影響します。
- ・長距離運転の場合、休憩を取りましょう。
- ・ラッシュアワーを避けましょう。（理由の如何にかかわらず）
- ・運転中は、携帯電話を絶対に使用しないでください。
- ・法律に従ってください！制限速度を遵守してください。交通違反は皆さん個人の責任であることを覚えておいてください。
- ・車が故障した場合、車から離れ安全な場所で待機してください。



薬物, アルコール, 喫煙

敢えて言うまでもないかも知れませんが、大変重要な事項なのでここで説明します。私たち自身、同僚たち、ゲストの安全と幸福のため職場には、常にアルコールや薬物が体内に存在しない状態でありかつ適正に職務を遂行できる状態で出社しなくてはなりません。

私たちのサイトでは、指定された喫煙エリアを除き、ゲスト、従業員、ビジネス上の来訪者のいずれも喫煙することは認められません。喫煙者は、非喫煙者との公平を期するため、定められた場所で休憩時間中に限り、喫煙することが認められます。



電気の安全

可搬型電気機器

機器のコンセントを接続する前に、以下を確認してください。

- ・ 当該機器は作業および作業環境に適切なものですか？
- ・ 機器は良好な状態にありますか？
- ・ 機器は正常に作動しますか？
- ・ 機器の安全点検は済んでいますか？
- ・ 当該機器の安全な使用のために必要な訓練と情報提供を受けていますか？

以上の質問に一つでもNOがあれば、コンセントを接続することも、スイッチを入れることも認められません。直ちに、上司またはスーパーバイザーと相談してください。

最大の危険は、火傷と感電です。時として、低電流でも感電死することがあるので注意してください。高所で作業する場合（ハシゴの上等）、その結果として落下する恐れがあります。

以下に、より安全に作業するためのアイデアを示します：

- ・ 可能な限り100 ボルトまたは電池で作動する機器を使用する。
- ・ 漏電遮断器 (ELCB : earth leakage circuit breaker, RCD: Residual Circuit Breaker, GFI: Ground Fault Interrupter) を使用する。
- ・ 機器は乾燥した場所に保管する。
- ・ 湿った場所、濡れた場所で作業する場合、適切な対策が施された電気機器を使用する。
- ・ 使用する前に、ケーブルに損傷がないことを確認する。
- ・ あらゆる問題は、必ず報告する

従業員の責任

何よりも一番大切なことは、皆さんが皆さんの自身の安全を守ることです！
そのためには...

- ・ 始業前から疲労困憊していることがないようにしてください。
（勤務前日の深夜パーティーは慎みましょう！）
- ・ 自分が何をしているか常に考えてください。
- ・ 危険を発見したら作業を停止してください。
- ・ 皆さんの安全を守るために必要なことがあれば提案してください。

次に大切なことは、皆さんは周りの人々を守る必要があるということです。
そのためには...

- ・ 人に危害を加える恐れがある物を発見したら、それが誰に対する危害であっても、直ちにに取り除きます。
- ・ 取り除くことができなければ、周囲の人々に警告を発し、助けを求めます。
- ・ 他人を傷つける恐れのある行為は、行ってはなりません。
- ・ 危険を発見した際、見て見ぬ振りは許されません。

私たちのゲストにマジカルで世界水準の喜び(Fun)を提供することは困難な仕事です。実現するには、適切に行動しなくてはなりません。
そのために私たちはポリシー、手順、行動規範を定めています。

それらをなんと呼ぼうと、ルールはルールであり、理由があって存在するものです。ですから、皆さんはルールに従わなければなりません。
ルールは、皆さんを含む関係する人々を守るため、時間をかけて、業務に精通した人々によって、策定されたものです。

言うまでもなく、皆さんの上司は各アトラクションにおいて皆さんの仕事で必要となる訓練の機会を皆さんに提供します。より安全な、またはより良い方法があれば、いつでも私たちに教えてください！

自信がなければ、いつでも聞いてください！いつでもOKです。例外はありません。一切ありません。



高所からの落下

「高所」とは何を意味するのでしょうか？

答は簡単です。- そこから落下すれば怪我を負う場所です。どんな高さからでも死亡することがあることを、覚えておいてください。私たちは、それを決して望みません。

すべての高所での作業は、以下に従う必要があります：

- ・ 適切に計画すること。
- ・ 天候を考慮すること。
- ・ 適切な訓練を受け、作業内容を正確に理解している者のみが実施すること。
- ・ 適切な機器を使用すること。
- ・ 適切な点検を受けた機器のみを使用すること。
- ・ 不安定な足場によるリスクを管理すること。
- ・ 落下物によるリスクを管理すること。

可能であれば、作業は地上で実施します。そうすれば落下することはありません！例えば、ハンゴを使う代わりに長いハンドルのついた機器を利用することが挙げられます。

作業者中でなくても、誰もが転落の危険に晒されていることを覚えておってください。サイト内の行列や展望台は、高所となるものもあり、ゲストがそこから転落するリスクがあります。従って常にフェンス等の状態を確認し、修理の必要があれば直ちに報告することが重要です。

訓練を受講した上で適切な用具一式を用いて、高所にて業務を行わなくてはなりません。





火災対策



非常口の位置や至近の避難経路を知っておくことは、すべての者の責務です。皆さんが職場における火災への対応手順を知らない場合、速やかに上司に相談してください。

火災を発見した場合、すぐに警報を発してください。適切な訓練を受け、訓練を受けており安全が確保されている場合に限り、消火活動を行ってください。確認事項：消火器はあくまでボヤに対応するためのものです。皆さん自身を危険に晒してはなりません。

言うまでもなく火災発生時に何をすべきかを知っておくことは必要です。そのためには...

- ・ 職場の火災警報音を知っておくこと。
- ・ 非常口の場所を知っておくこと。
- ・ 集合場所がどこであるか知っておくこと。
- ・ 消火器、消火栓(該当する場合)の設置場所と使用方法を知っておくこと。

皆さんの職場で、火災避難が発生した場合になすべきことはサイトの教育/訓練で説明されます。

あなた自身を含む人命保護が最優先事項です。

火災発生時の集合場所は、以下です。



防火対策

火災を発生させないことが最優先されるべきであることは明白です。それは簡単なことです。すなわち発火源(タバコ、発熱したバルブ、ヒーター、電気火花)を可燃物(ゴミ、テーマ性を持った装飾、保管品、可燃性化学物質)と接触させないことです。以下に、防火のための有益なヒントを挙げます。とにかく報告してください。私たちが対応できるように！

- ・ 非常口を塞がないでください。
- ・ 非常口をストッパー等を用いて開放してはいけません。
- ・ 可燃物は適切に保管してください。
- ・ 高音な表面は十分に断熱してください。
- ・ 換気グリルをカバーしたり塞いだりしないでください。
- ・ すべての電気製品が点検済みであることを確認してください。
- ・ 職場を点検してください。ゴミが溜まり過ぎていないか確認してください。
- ・ 喫煙や火気作業(溶接等)は、ルールに従って行ってください。



消火設備

様々な種類の火災があり、その火災に適切な消火設備を選択します。

- ・ 消火器のラベルを注意深く確認し、正しいタイプかどうか確認してください。
- ・ あなたが適切な訓練を受け、消火作業に自信のある場合にのみ、消火器を使用してください。
- ・ あなた自身または他の人間を危険に晒してはなりません。

水 – 固形物質が自由燃焼しているタイプの火災に使用します。

(例: 木材、布、紙)

- ・ 電気機器の近くで、また燃焼中の液体に使用してはなりません。

粉末消火器 – すべてのタイプの火災に使用します。

二酸化炭素 (CO2) – 電気火災、燃焼中の液体に使用します。

- ・ ノズルにプラスチック製のファンネルを嵌めて使用してください。
- ・ 使用中、ノズルに触れないでください。
- ・ 高圧消火器は、軽量物質向けでないでください。例: 紙

泡消火器 – 燃焼中の液体に使用します。

- ・ 火災の上から毛布状に泡を噴射してください。
- ・ 直接炎向けでないでください。
- ・ 電気機器のそばで使用しないでください。

水系化学消火器(強化液消火器等) – 調理用油/脂に使用します。

- ・ 表面に層状に直接噴射してください。

消火毛布 – あらゆる火災において酸素を遮断するために使用します。

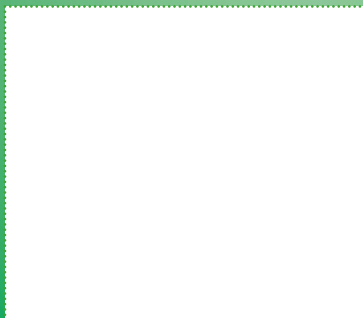
- ・ 人間に火がついた場合、地面に倒し消火毛布の中で転がします。

応急処置

勤務時間中、皆さん自身や皆さんの同僚に気を配ることは重要です。また一方で、ゲストが病気になったり事故にあったりした場合、何をするかを知る必要があります。

- ・ どのように助けを求めるか理解しておいてください。
- ・ 可能であれば、負傷者または病人に付き添い、できる限りの処置をしてください。ただ単に「救急隊が間もなく到着しますからね。」と励ますだけでも大きな違いがあります。
- ・ 軽微な怪我は、訓練を受けた応急処置担当者が直ちに処置します。訓練を受けていない場合、いかなる応急処置、手当も施してはいけません。
- ・ 事故報告書、目撃報告書を作成します。

以下の行動で応急処置担当者の助けを得ることができます。



フードセーフティー

どこで食事をするかを、何をもとに決めますか？メニューですか？雰囲気ですか？それともすぐに何かを食べないとうりになっちゃうという胃からの意思表示でしょうか？

多くの人にとって、鍵となるのは施設と「人」です。すなわち、清潔で衛生的に見えることは、温度ログを取ったりチェックシートのすべてのボックスにチェックマークを入れるのと同じ位重要です。では、清潔で衛生的に見えるための最善の方法は何でしょう？簡単です。清潔で衛生的にすることです。

皆さんがショップ内で1日に千個のハンバーガーを作っているが、食材を取り扱っているが食品を扱う場合、同じ原則に従う必要があります。食品を扱う皆さんは、適切な訓練を受け、何をなすべきかについて正しい知識を持つ必要があります。

覚えておくべきいくつかのキーポイントを挙げます：

- ・ 正しい(清潔な！)ユニフォームを着用してください。
- ・ すべての関連する文書に記入してください。例：始業/終業/清掃チェックリスト、温度管理ログ。
- ・ あらゆる疾病、感染症、怪我は直ちに報告してください。
- ・ 賞味期限切れの食材を準備したり使用したり食べたりしてはいけません。
- ・ 食材が古いものから先に使用していることを確認してください。これを「First in First Out」(FIFO:先入れ先出し)と呼びます。
- ・ 職場に入る際、職場から出る際、トイレの利用後、鼻をかんだ後、現金を扱った後、廃棄物を扱った後、喫煙後、清掃後は、必ず手洗いを実施してください。
- ・ 正しいモップを使ってください。これは当たり前ですが、絶対絶対にトイレ用のモップを食品調理エリアで使用しないでください！



危険源の認識

危険源（ハザード）とは、人に危害をおよぼすものを意味します。

どのように危険源を特定するかを知っておく必要があります。皆さんが、それを知っていれば、誰かが怪我をする前に何か対策ができる機会に恵まれていることを意味します。

危険源は、何らかの不安全状態です。それは塞がれた非常口や濡れた床であったり、フェンスの支柱が無くなった状態であったりします。また危険源は、皆さんのアトラクション内でフェンスを乗り越えたり保護具なしで屋根の上に立ったりする不安全行動も意味します。

危険源を発見した場合、以下の4つの行動をとってください。

1. 切迫した危険を除去します。ただし、安全に除去できる場合に限られます。
2. 人々の安全を確保するため、立ち入り禁止や全員退去の措置が必要であるか否か自ら考えます。
3. 関連部門の支援を仰ぎ、上司に連絡します。
4. 必要に応じて周囲に安心感を与えます。

皆さんの上司は、皆さんのアトラクションの一般的または予測できる危険源を特定するためにリスクアセスメントを実施します。このアセスメントにより、特定された危険源が誰かに危害を及ぼさないようにするためには、何が必要なのかを明確にします。

皆さんが業務を行うための訓練には、上記のすべてが含まれます。それはルールを守るということは、重要な意味を持つということです！

事故報告

私たちは事故を憎みますが、それでも事故は発生します。

皆さんは、すべての事故、怪我、ニアミス、不安全状態、不安全行動を発見した場合、直ちに上司に報告し、適切な事故/インシデントレポートフォームを作成することが求められます。

ニアミス:

怪我は発生しなかったが、発生する恐れがあった事案。

不安全状態:

事故を惹き起こすおそれのある職場の不適切な状態。

不安全行動:

安全を脅かす行動。

より多く報告することで、私たちはより早く受傷を防ぐ対策を取ることができます。

私が作成したインシデントレポートの提出先は...



私たちのデータを安全かつ確実に保管することは大変重要です。

他の事案とは異なり、私たちは私たち自身のデータに責任を負うのみならず、ゲストのデータにも責任を有します。

データを紛失すればマジックは解けてしまいます。従って「マジックを守る」ことは、私たちのデータを守ることでもあります。守るべきは、ハードウェア、ソフトウェア、警戒心(beware)の三つの主要な要素です。



ハードウェア

マーリンから貸与されたIT機器の管理は皆さんの責任において行われます。

- ・ 貸与された機器は、自身が所有する機器同様(またはそれ以上に)に注意して取り扱ってください。対象となる機器には、コンピューター、ラップトップコンピューター、携帯電話、その他モバイル機器が含まれます。
- ・ いかなる機器もオフィスや公共の場に放置してはなりません。
- ・ IT機器を携帯して出張する場合、IT機器は他人の目に触れないようにしてください。- 車の後部座席や前席の足元に放置しないでください。公共交通機関を利用する場合、IT機器から目を離さないでください。
- ・ あらゆる機器から離れる際は、必ず機器をロックしてください。
(例: Ctrl + Alt + Del または同様の手法)
- ・ ITチームの許可がない限り、皆さんのIT機器を他人に使わせてはなりません。

ソフトウェア

私たちは皆さんがマジカルな仕事をするために必要なあらゆるものを提供します。(ありがとう! ですか? どういたしまして。) の中にはソフトウェアも含まれます。

- ・ 個人のソフトウェアをインストールすることで、私たちのシステムが壊滅的な打撃を受ける危険があります。従って、絶対に、個人のソフトウェアを購入したりダウンロードしたりアップロードしたりしないでください。- 必要な場合に限り、ITサービスデスクが それらの作業を実行します。
 - ・ すでに皆さんの機器にインストールされているソフトウェアを無効にしたりアンインストールしたりしないでください。ソフトウェアは理由があってインストールされています。そのままにしておいてください。
 - ・ 何らかのソフトウェアを皆さんの業務用コンピューターにインストールする必要がある場合、ITに連絡してください。- 彼らが、皆さんのために作業します。
- 覚えておってください。皆さんがIT機器を紛失したり破損したりした場合、皆さんが賠償しないといけない場合があります。また懲戒処分の対象になることすらあり得ます。そうならないよう細心の注意を払ってください。

警戒心! (Beware!)

公共の場にいる場合、特に注意が必要です。誰かが聞き耳を立てているかもしれません。マーリンに関する言説に注意し、機密事項に関し議論しないでください。公共の場でマーリンに関する情報を閲覧中は、覗き見される恐れがあることを心に留めておいてください。

人力作業

腰痛ですか？ 皆さんがそうでなくとも、腰痛は極めて一般的な疾患であり、知り合いに腰痛持ちの方がいるかもしれません。その一般的な腰痛をどのように防いだら良いのでしょうか？

本当に簡単です。

- ・ まず、危険予知を実施してください。
- ・ 適切な作業衣および靴を着用しているか確認してください。
- ・ どうやって持ち上げるか検討します。可能な限り補助器具を利用します。
- ・ 経路を検討します。床のコンディションは？ 障害物はありませんか？
- ・ バランスの取れた姿勢で、移動方向を向きます。
- ・ 膝を曲げ、背中をまっすぐに保ち、重量物に向かって少し身体を傾けます。
- ・ しっかりと掴みます。
- ・ ゆっくりと持ち上げ、脚を真っ直ぐにします。
- ・ 身体を捻らないでください。
- ・ 重量物を身体に引き寄せます。
- ・ 重量物を下ろし、所定の位置に置きます。

重量物を持ち上げることで背中を痛める恐れがある場合、「できません。」と上手に断りましょう。代わりに、丁寧に台車等を利用するか、誰かに補助を頼みましょう。相当な重量物を持ち上げる必要がある場合、それが皆さんの能力の範囲内かどうかを確認し、背中を痛めないための適切な技術を利用してください。

重過ぎる物を持ち上げる場合、常に作業を中断し補助を仰いでください。



個人の安全

来訪者による物理的な攻撃は極めて稀です。(ありがたいことです。) しかしながら、万が一皆さんが来訪者から脅迫されたと感じたり、そのような状況に陥った場合、自分自身でリスクを負うのではなく、直ちに支援を仰いでください。物理的な攻撃に遭遇した場合、どんなに些細なケースであっても、直ちに上司に報告してください。上司は、皆さんに助言を与え必要なサポートを提供します。

通勤

私たちは、皆さんの通勤時にリスクを負って欲しくありません。以下にリスク回避のためのコツを挙げます：

- ・ ヘッドフォンを着けたまま歩かないでください。誰かにつけられているかもしれません。
- ・ 一人で電車に乗る場合、他に乗客のいる車両に乗りましょう。バスを利用する際は、運転手のそばに座りましょう。
- ・ 不審者に注意を払いましょう。ただし、直接不審者と対峙してはなりません。代わりに適切な人間に報告しましょう。
- ・ 手荷物はしっかりと持ち、高価なアイテムは人目に触れないようにしましょう。
- ・ 知り合いと一緒に通勤するようにしましょう。(知り合いだけでなく親しい友達なら、なお良いです。)

単独作業

時々、単独で作業することが必要になる場合があるでしょう。ホラー映画では不吉な予感を抱くかもしれませんが、これはホラー映画ではありません。怖がることなく、代わりに：

- ・ 連絡方法を確認しておきましょう。
- ・ 事前に連絡する時間を決めておきます。
- ・ 危険なことはしないでください。
- ・ 上司による許可がない限り単独作業はしないでください。

ライドおよびアトラクション

ライドの一般公開に先立ち、設計の承認プロセスから朝の始業点検に至るまで、数多くの点検、審査が行われます。

すべてのライドは、極めて厳格な基準に則って運用され、適正な訓練と承認を受けるまで、ライドの運用に携わることはできません。皆さん自身がライドで作業することはないかもしれませんが、その場合でも皆さんは、報告の基礎およびタイミングを知っておく必要があります。

ゲストに尋ねられた際に返答するため、ライドの搭乗制限について知っておく必要があります。

以下を発見した場合、直ちにライドのオペレーターまたはスーパーバイザーに報告してください：

- ・ 異音、普段と異なるノイズ。
- ・ 異臭。
- ・ ライドからの落下物。
- ・ ゲストによるライドのルールや制限に明らかに違反する行為。

皆さんが実際にライドで働く場合、心配しないでください。- より詳細な訓練が行われます！

ライドの制限エリアには絶対に入らないでください。- 制限エリアへの進入は、特別な訓練および承認を得た者が特定の手順に従う場合にのみ許可されます。



セキュリティー

私たちのアトラクションは、有名であり犯罪の標的となる可能性があります。以下の脅威は、深刻な結果をもたらします。そして、それらは以下の様な個人またはグループからもたらされます：

- ・ 窃盗、不法侵入および強盗。
- ・ 爆破予告、銃撃犯、テロ攻撃。
- ・ 抗議活動。
- ・ 私たちのチームに対する物理的暴力。
- ・ 自然災害。

皆さんの上司は、上記のような状況に対応するための手順を定期的に訓練し、見直しを行っています。皆さんもその手順に従って、皆さんの仕事を遂行する上で必要な訓練を受ける必要があります。

私たちのサイトのほとんどの場所にCCTVが設置され、上記のような脅威を抑止し、必要に応じて警察による捜査のため提供されます。CCTVのすべての映像が、捜査のために提供されることがあることを理解しておいてください。万が一、不正行為が発見された場合、解雇を含む懲戒処分の対象となることがあります。

不審な荷物、バッグ、行動を発見した場合、自分自身でそれらに直接対応せずに、直ちに上司に報告してください。

従業員IDまたは名札を常に着用してください。
(安全上の理由により適用除外とされる場合を除く)これは、建物やアトラクションの安全確保のため役立ちます。



スリップ, 転倒, 落下

スリップ, 転倒, 落下は職場における怪我の最大の原因です。従って、皆さんを含む全員が発生しないように努力する必要があります。

もっとも重要なのは、3S(整理・整頓・清掃)です。すなわち、職場に物を散乱させないことです。(防火対策としても有効です。) 良い3Sとは何でしょう？以下にその例を挙げます：

- ・ 通路、特に避難経路に障害の無い状態を維持します。
- ・ 床に転倒の原因となる物が無い状態を維持します。
(ケーブル、箱、バッグ等)
- ・ 専用容器を利用します。そのために専用の容器を設置しています。
(足を休めるためにあるものではありません。)
- ・ こぼしたら直ちに片付けおよび清掃を行います。
- ・ 机の上/職場を整理整頓された状態で維持します。
- ・ 人を尊重します。- 乱雑な状況を放置し、人に整理させないでください。
- ・ 棚に物を置く際は、落下しないよう適切に置いてください。

加えて：

- ・ 事中中は、決して走らないでください。
- ・ 適切な靴を履いてください。
- ・ 床に損傷があればすべて報告してください。

スリップや転倒の危険源を発見した場合、何らかの対策を取ってください！



あなたもマーリンファミリー

マーリンは、皆さんに安全で健康的な職場環境を提供し維持することを約束します。- それは、法律にも定められています。以下に、皆さんの上司が提供すべきことを挙げます：

- ・アトラクションが安全であること。
- ・機器が整備され、安全に使用できること。
- ・危険源について考え、いかにして人間を守るかに関する訓練をチーム全員が受講すること。
- ・チームの全員が何をなすべきか理解することをサポートすること。
- ・皆さんの不安に耳を傾け、人々が受傷することを避けるための行動を取ることを。
- ・問題発生時、率先して対応にあたり、再発防止のためのアクションを取ることを。

そのほかにも、皆さんの助けになる人々が大勢います。

- ・テクニカルサービスチーム - 皆さんが発見した問題を解決します。
- ・HR / HSS - いつでも助言を提供します。
- ・皆さんの同僚たち - いつも皆さんのそばにいます。

マーリンでは、あなたは一人ではありません！



あなたの声

マーリンでは、皆さんの声が本当に重要です。うわべだけの謙虚さを装っている訳ではありません。皆さんが本当に重要なのです。実際に皆さんは、私たちがマジックを守り、人々の安全を維持するための、すべての中心にいる存在です。

それは、もし皆さんが誰かの安全について懸念を持った場合、私たちはその懸念を直ちに聞きたい、ということ意味します。例えば、フェンスから釘が飛び出しているのを発見した場合、その日の営業終了を待つことなく、直ぐに報告してください。

また皆さんには、チームブリーフィングやその他の会議、およびマーリンの年次従業員サーベイ 'The Wizard Wants to Know' 等の不安を表明する機会があります。





www.protectingthemagic.com

LEGO、LEGO ロゴ、Brick およびKnobの構成、
Minifigure、LEGOLAND はLEGO Group
©2017 The LEGO Group の商標です。

©Merlin Entertainments. 無断複写・転載を禁じます。
2017